

保育所における自己点検・自己評価

A : たいへん良い
B : 良い
C : 一部検討を要する
D : 改善を要する

おおくらやましろみのえ幼稚園

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標に	(1)保育目標を具体化し、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			実態を踏まえた重点目標としました。
	(2)設定した重点目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			社会の要請を反映した目標設定をしています。
保育にて	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			園児の成長に即した計画を作成しました。
	(2)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			環境の構成を常に意識し工夫しました。
行事にて	(1)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			ねらいを十分に生かして計画を実施しました。
	(2)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動をしているか。	○				自主的、実践的な活動を行っていました。
経営・組織	(1)能率的、合理的な運営組織になるよう努力しているか。		○			能率的な運営ができるよう努力しました。
	(2)職務内容を理解し、協働できる体制になるよう努力しているか。	○				職員は職務内容を理解し協同できる体制となっています。
	(3)割り当てられた係や仕事を完遂する努力をしているか。		○			職員は職務の完遂に努力しました。
	(1)自己の職責を理解し、協力や助言を惜しみことなく施設の運営に関わっているか。		○			全ての職員は園の運営に積極的にかかわりました。
保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような、具体的保健対策を行っているか。		○			各年齢に合わせて的確な保健対策を行いました。
	(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		○			毎月の避難訓練を計画的に実施。外部講師による交通安全教室の受講や日々の園外保育時に交通安全の指導を行いました。
	(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				家庭に向けて保健だより等を活用し感染症の情報発信や啓発を行いました。
	(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			港北警察署の指導を受け不審者訓練を受けました。
研修	(1)資質向上及び自己啓発に努めるための研修会には積極的に参加し、自己研鑽に努めているか。		○			職員は研修会、講習会に積極的に参加をし、自己研鑽に努めました。
	(2)研修会、講習会、地域におけるボランティア活動に興味を持ち、自ら積極的に参加しているか。		○			コロナ禍の中、ボランティア活動は行えませんが、意識を持っています。

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				園で管理をする個人情報の取り扱いを常に適正に行ってています。
	(2)各表簿は、適正な時間・方法で作成、処理しているか。		○			各表簿を適正な時間で作成する努力を行っています。今後はICT化を進め適切な処理と、業務の軽減化を図ります。
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行い、不都合が生じた場合には迅速な報告・対応・処置を行っているか。		○			施設の安全点検を計画的に行っています。不具合の発見時には迅速な対応を行っています。
	(2)不審者等に対する周到な配慮を行っているか。	○				不審者に対し、迅速に臨機応変な対応を行えるよう、訓練を行っています。
開かれた保育所づくり	家庭・地域との連携	(1)保護者や地域の人たちと連携しているか。		○		保護者や地域の方々と連携を図れるように努力をしました。
		(2)乳幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。また、その意義を理解しているか。		○		園の運営に理解をいただきため、地域やその他の施設と意識をもって交流を心掛けました。
		(3)地域におけるボランティア活動に積極的に参加しているか。 また、地域の文化や生活に触れているか。			○	コロナ禍のため積極的な活動は行えませんでした。意識を持ち次年度に積極的な活動したいと考えます。
	子育て支援連携	(1)地域の子育てセンターとして、保育園の実績や状況に応じながら事業を計画し、積極的に実施しているか。		○		感染防止を適切に行いながら、一時保育の受け入れを行いました。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行う意義を理解しているか。 また、交流を図ることに前向きであるか。		○		地域子育ての観点から、にこにこ子育て広場に参加しました。
	評外備部	(1)地域の保育園理解に積極的に努めているか。また、保護者の意見を知る努力をし、相互の連携を図り、保育に反映させているか。	○			港北区施設長会議にて各保育園との連携と地域状況の把握を心掛けました。 各行事後のアンケートや面談時に意見を伺い、保育へ反映する努力を行っていました。